

事務事業 No./名 称	■サービス部門 健福-33 救急医療対策事業 □支 援 部 門						
主管課	市民健康課	関連課					
分野名	健康福祉						
目標 (目標値)	市民等の休日・夜間の急病への迅速な対応を図る。						
人口等の データ	データ区分	24年度	23年度	22年度	備 考		
	人 口	177,224人	177,204人	177,161人	・各年4月1日 (住民基本台帳)		
	世 帯 数	79,669世帯	79,217世帯	78,812世帯			
運営資源 状 況	事業の対象者数						
	決算値(千円)	144,186	147,181	153,479			
	(国・県)	4,946	5,029	5,029			
	(負担金等)	0	0	0			
	(一般財源)	139,240	142,152	148,450			
	人員配置数	1.0	1.0	1.2			
	人件費(千円)	8,003	8,614	10,544			
事務事業 運営経費	協働の パートナー	医師会・歯科医師会 湘南鎌倉総合病院	医師会・医療機関	医師会・医療機関			
	総事業費(千円)	152,189	155,795	164,033			
	市民1人当 りの経費(円)	859	879	926			
	対象者1人 当りの経費(円)						
ベンチマーク (県内外自治体 や民間団体と の比較値)	団体名⇒						
指 標	評価	年度	21年度	22年度	23年度	24年度	最終年度(27年度)
休日夜間急患診療所における 小児科専門医等の配置の割合	△	目標値	100%	100%	100%	100%	100%
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	43.0%	43.0%	42.3%	41.1%	

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

中事業に含まれる小事業の評価(⇒個別事業の概要は裏面)

小事業名	H24決算値	評価	適切=○、要改善=△(評価の視点を参照)	⇒ 方向性	A:充実・拡大 B:現状継続 C:改善・見直し D:統合縮小 E:廃止・休止
休日夜間急患診療所事業	43,350千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E		
	事業の概要	・休日、夜間に地域医療センターで内科系の疾患に対し急患診療を行う。			
二次救急医療確保対策事業	92,115千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E		
	事業の概要	・緊急の入院や手術が必要な患者に対し、医療体制整備を委託し、休日、土曜、夜間に内科・外科の治療を行う。			
休日急患歯科診療所事業	8,407千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E		
	事業の概要	・休日の昼間にレイ・ウェル鎌倉で歯科の疾患に対し急患診療を行う。			
救急医療情報提供事業	314千円	①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A ■B □C □D □E		
	事業の概要	・市民からの救急医療機関の問い合わせに対し、自動音声対応で医療機関案内を行う。			
		①効率性 ○ ②妥当性 ○ ③有効性 ○ ④公平性 ○	⇒ □A □B □C □D □E		
	事業の概要				

事務事業の課題及び取組状況

H24年度の課題	休日夜間急患診療所における小児救急医療体制及び内科の更なる充実を図る必要がある。		
課題解決のための取組	休日夜間急患診療所において、小児への対応ができる小児科専門医・小児科を標榜する医師の配置を増やすため、医師会と協議を継続した。 障害者歯科診療の実施に向けて歯科医師会と協議を行った。	取組の結果	□解 決 ■未解決
未解決の課題	小児科医が高齢化により減少しており、休日夜間急患診療所における小児科専門医・小児科を標榜する医師の確保が必要である。 休日急患歯科診療所の利用者の拡大を図ること及び新たに障害者歯科診療の実施に向けて取り組む必要がある。		

中事業の評価と今後の方向性

中事業の評価	適切○ 要改善△ (評価の視点を参照) ➡	①効率性	○	今後の 方向性	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止	※□事業完了
		②妥当性	○		↓ A	課長等名
		③有効性	○			市民健康課長
		④公平性	○			大澤 一則

(2面) 個別事業の評価

(単位:千円)

小事業名	ザイムスコード	個別事業名	24年度予算	24年度決算値	評価⇒適切=○、要改善=△(1面の評価の視点を参照)			
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
休日夜間急患診療所事業	主な個別事業	94 休日夜間急患診療所業務委託料	44,181	43,346	○	○	○	○
二次救急医療確保対策事業	主な個別事業	1224 病院群輪番制業務委託料	82,262	82,262	○	○	○	○
		1224 単独医療機関制業務委託料	9,854	9,853	○	○	○	○
休日急患歯科診療所事業	主な個別事業	1278 休日急患歯科診療所業務委託料	6,576	6,575	○	○	○	○
		1278 休日急患歯科診療所管理等委託料	797	796	○	○	○	○
救急医療情報提供事業	主な個別事業	1349 救急電話音声自動対応業務委託料	252	252	○	○	○	○
	主な個別事業							